

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2025 年 9 月 18 日作成 第 1.0 版

研究課題名	前立腺癌における治療薬剤の検討
研究の対象	2008 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日に横浜市立大学附属市民総合医療センターで前立腺癌と診断され、診療記録のある患者さんのうち、診断当時年齢が 20 歳以上の方を対象とします。
研究の目的	前立腺癌の治療においてアンドロゲン受容体シグナル阻害薬や抗癌剤、PARP 阻害薬、放射線リガンド療法などが登場し治療拡充してきていますが、実臨床における報告は十分ではありません。横浜市立大学附属市民総合医療センターでのデータをまとめ、今後の医療に役立てることを目的としています。
研究の方法	横浜市立大学附属市民総合医療センターに診療記録のある前立腺癌患者さんの情報を解析し、前立腺癌治療の有効性や安全性に関して検討します。 いずれも通常の診療で得られた情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2025 年 12 月 3 日（研究機関の長の許可日） ～ 西暦 2030 年 12 月 31 日 情報の利用を開始する予定日：西暦 2025 年 12 月 3 日（研究機関の長の許可日）
研究に用いる 試料・情報 の項目	【情報】診療録から以下の情報を収集します。 病名：前立腺癌 背景情報：年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、飲酒歴、既往歴、合併症 治療内容：手術の有無・術式・実施日、放射線治療の有無・実施日、薬物療法の種類・実施日 合併症、副作用の有無とその内容 予後：前立腺癌診断日・各薬剤処方開始日・最終観察日・死亡日
試料・情報の 授受	研究では、外部機関との情報の授受はありません。 情報は、当院で少なくとも 5 年間保管します。廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で復元できない方法で廃棄します。
個人情報の管 理	情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、対応表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は当院外へ提供することはありませんので、当院外の機関が個人を特定することはできません。

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

試料・情報の 管理について 責任を有する 者	当院の個人情報の管理責任者は病院長ですが、その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究責任者：横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科 山崎将頌
利益相反	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。本研究は、研究責任者が所属する診療科の基礎研究費を用いて行います。本研究における開示すべき利益相反はありません。
研究組織 （利用する者 の範囲）	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科 （研究責任者）山崎将頌
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>また、情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先</p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57</p> <p>横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科</p> <p>（研究責任者・問い合わせ担当者）山崎将頌</p> <p>電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-253-1962</p>	